

安全データシート

改訂日2017年8月7日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : オキシ酢酸ジルコニウム、Zirconiumoxyacetate, anhydrous
会社名 : チカモチ純薬株式会社
住所 : 大阪市北区大淀南1-9-16(山彦ビル)
担当部門 : 営業部
電話番号 : 06-6453-2062
FAX番号 : 06-6453-2063

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性 : データなし
環境に対する有害性 : データなし
物理化学的危険性 : データなし

注意喚起語 : 該当なし

危険有害性情報 : 該当なし

注意書き

取り扱いの際には保護眼鏡、手袋、保護マスク、保護衣他必要な保護具を着用すること。
環境への放出を避け、漏洩物を回収すること。
涼所におき、日光を避ける。容器を密閉して換気の良いところで保管する。

国・地域情報: ・労働安全衛生法名称通知対象物質(ジルコニウム化合物)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名又は一般名 : 酢酸ジルコニル Zirconyl acetate, Zirconium di(acetate)oxide
別名 : オキシ酢酸ジルコニウム Zirconium oxyacetate
成分及び含有量 : 硝酸ジルコニル二水和物 99.0%以上
化学式 : $ZrO(CH_3COO)_2$
組成 : 100%
CAS番号 : 5153-24-2
官報公示整理番号(化審法・安衛法) : 2-2199
PRTR法 : 非該当

TSCA	:登録
RTECS	:登録なし
EINECS	:2259243

4. 応急措置

吸入した場合

被災者を空気の新鮮な所に移し、医療処置を受けさせる。

鼻をかませ、うがいをさせる。

皮膚に付着した場合

物質に触れた部分を多量の水を流しながら、石鹸を使ってよく落とす。

外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、医療処置を受ける手配をする。

目に入った場合

流水で眼を最低15分間洗浄し、眼科医の手当を受ける。

洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球・瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。

飲み込んだ場合

直ちに医療処置を受ける手配をする。水でよく口の中をうがいさせる。

5. 火災時の措置

一般的注意: ・消火の際には必ず保護具を着用する。

・表題製品は消防法の非危険物である。

消火方法: ・他の危険物の消火条件に従う。

6. 漏出時の措置

一般的注意: ・可能であれば漏れを止める。

処理作業員に対する注意:

・作業の際には保護具を着用し、粉末の付着、吸入を防ぐ。

・屋内の場合処理が終わるまで十分に換気する。屋外では風上から作業する。

環境影響に対する注意:

・もれ出た物質や希釈水が河川等に排出されないよう注意する。

もれ出た物の処理に対する注意:

・できるだけ掃き集めて密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意

* 作業員の暴露防止: 適切な身体保護具を着用し、局所排気装置を利用して作業員が物質の蒸気や粉塵を吸引しないようにする。

取り扱いは、換気の良い場所で行う。

保管上の注意

* 一般的注意：・乾燥した冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：作業環境評価基準(2013)規定なし。

許容濃度：(数値はZr 換算値)

ACGIH(2013)TLV OSHA(2006)PEL :5mg/m³

TWA:5mg/m³(時間荷重平均値)

STEL:10mg/m³(短時間暴露限界値)

設備対策：粉塵に暴露される可能性のある場合は局所排気設備等の利用が望ましい。

保護具：防塵マスク, 保護眼鏡, 保護手袋

9. 物理的及び化学的性質

外観等：白色固体

化学式：ZrO(CH₃COO)₃ 式量：225.3

溶解性：水に可溶

その他：酢酸ジルコニウム(IV)(Zr(CH₃COO)₄)を乾燥空気中に放置すると
オキシ酢酸ジルコニウムになる。

可燃性：可燃性である。

酸化性：なし。

10. 安定性及び反応性

安定性：乾燥雰囲気下に密封して室温保管で安定。

反応性(避けるべき条件)：日光熱

反応性(共存を避けるべきもの)：強酸化剤

11. 有害性情報

急性毒性：GHS判定データなし。

皮膚腐食性／刺激性：GHS判定データなし。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：GHS判定データなし。

呼吸器感作性／皮膚感作性：GHS判定データなし。

生殖細胞変異原性：GHS判定データなし。

変異原性が認められた既存化学物質等(平成25年11月28日現在)
に該当しない。

発がん性：・GHS判定データなし。

日本産業衛生学会(2013), IARC(2013), NTP(2011)及びACGIH(2013)
に記載なし。

生殖毒性：GHS判定データなし。

特定標的臓器毒性

単回曝露：GHS判定データなし。

反復曝露：GHS判定データなし。

吸引力呼吸器有害性：GHS判定データなし。

その他：粉塵による機械的刺激は眼、皮膚、呼吸器に影響を与える。

12. 環境影響情報

水性環境急性／慢性有害性：GHS判定データなし。

オゾン層への有害性：GHS判定データなし。

・フロン、ハロンでない。

分解性：現在のところ知見なし。

蓄積性：現在のところ知見なし。

魚毒性：現在のところ知見なし。

土壌中の移動性：現在のところ知見なし。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法：専門の業者に委託する。

特別管理産業廃棄物：該当しない。

14. 輸送上の注意

国連分類：(非危険物) 国連番号：一

輸出統計：2915. 29-000 輸入統計：2915. 29-090

海洋汚染：海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律：海洋汚染物質に該当しない。

注意事項：運搬中の温度、湿度、圧力等の変化で破損や漏洩等のおそれがない容器に、輸送中の破損等が起こらないように収納する。

15. 適用法令

- ・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：◇化審法既存化学物質
- ・労働基準法：該当なし。
- ・労働安全衛生法：名称通知対象物質(ジルコニウム化合物)
- ・毒物及び劇物取締法：普通物(毒物、劇物でない)
- ・消防法：非危険物(非届出物質)
- ・化学物質管理促進法(PRTR法)：非該当
- ・道路法：非危険物
- ・船舶安全法：非危険物
- ・港則法：非危険物
- ・航空法：非危険物
- ・外国為替及び外国貿易管理法
- * 輸入貿易管理令：自由化品目
- * 輸出貿易管理令：補完的輸出規制16項該当
- ・環境基本法：環境基準 大気(浮遊粒子状物質)、水質(浮遊物質)、土壌(一)

- ・大気汚染防止法: 粉塵、煤煙; 煤塵
- ・特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律: 特定物質でない。
- ・悪臭防止法: 悪臭物質に該当しない。
- ・下水道法: 該当項目なし。
- ・水質汚濁防止法: 排水基準(浮遊物質量)、地下浸透規制(一)
- ・土壌汚染対策法: 該当項目なし。
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律: 特別管理産業廃棄物に該当しない。
- ・海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律: 海洋汚染物質に該当しない。

16. その他の情報

参考文献:

- 1) 日本化学会編, 化学便覧基礎編改訂5版; 丸善
 - 2) 新実験化学講座8無機化合物の合成1; 丸善
 - 3) 後藤稠ら, 産業中毒便覧; 医歯薬出版株式会社
- その他、STN Registry file等を参照した。

この安全データシート(SDS)は、JISZ7253:2012に準じており、記載されている内容は、発行時点において、入手可能な情報・データに基づいて作成しています。運搬・開封から廃棄に至るまで、安全を最優先に、ご自身の責任においてご使用下さい。また、ここでの注意事項は通常の取扱い方をすることを前提に記載しており、他の製品と混ぜ合わすなどの特殊な取扱い方法は想定しておりません。その際は、使用環境に適した安全対策を自ら実施し、安全確保の上、ご利用下さい。なお、全ての製品には、未知の危険性を有する可能性があります。新たな知見が得られた時は、許可無く変更する場合があります。また、物性値や危険有害性情報などは、弊社製品規格書等とは異なることもありますが、いかなる保証をなすものでもありません。